

ラブリーペット商事株式会社様



コロナ禍でペットと楽しく過ごす家族が増えた！？

様々な業界で業績不振に陥る中で、ペット業界は売り上げを伸ばされているとか！コロナ禍で外出ができないということもあり自宅で過ごす時間が増えたことによるのでしょうか。普段は何気なくそばにいる家族。そんな彼らと過ごす時間を大事にされる方が増えたということでしょうね。大型モール店には人が戻らず、ホームセンターやドラッグストアが同じ敷地に並ぶ施設には人が戻ってきているようです。お店のレイアウトや三密をさけたレイアウトがお客様の安心にもつながっているのではないかと。家族と過ごす時間・・・これが生き残りへのヒントになるかもしれないですね！！



採用のきっかけは紹介から。人財の確保が難しい中、グローバル化も考えインターンシップで頑張っていたチュンさんが初めて採用されました。頑張り屋でまじめだったというのが採用につながったようです。続いてフォンさんもインターンシップを通して採用されました。



RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）を採用され業務を一部自動化されているようです。入力業務など複数名で行っている作業をプログラムで自動化する。そして空いた時間にチュンさん・フォンさんが望む仕事をさせてあげることも可能になるとか。自動化し時間を有効活用する。素晴らしい取り組みです。彼女たちの活躍の幅が広がって楽しみですね。

海外からの輸入が多く、中国・ネパール・カナダ・ドイツ・台湾と取引をされ、窓口業務としてさらに活躍できるように準備されているようです。ただ品質が日本と違うということもあり輸入には難しさがあるようです。

近くにらばーとができるということもあり、さらに人財を確保することが難しくなる可能性も。早い段階で外国人採用をしていきながら売り先に期待しているヨーロッパへの窓口業務として彼女たちが活躍されるのが待ち遠しいですね。企業としてコロナ後の変化を見据えての取り組みが大切だと感じました。